

共に創る未来へⅢ

名古屋工業大学
女子学生・女性研究者からの
メッセージ

MESSAGES from
NITECH FEMALE RESEARCHERS
and STUDENTS



Future



Innovation



Technology



Research



発行：国立大学法人名古屋工業大学
ダイバーシティ推進センター

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町
TEL:052-735-5121
diversity-crew@adm.nitech.ac.jp
<https://diversity.web.nitech.ac.jp>
2026年3月発行



Engineering



Creation

国立大学法人名古屋工業大学
ダイバーシティ推進センター

世界を幸せにする学びを、ここから。

AI、スマート社会、少子高齢化、地球温暖化による大規模災害など、

いま、世界は大きな変化のまただ中にあります。

毎日の暮らしをより便利にすること、医療の質を高めること、

地域を元気にすること、地球の環境を守ること。

工学は、幅広い社会課題を解決するために、新しい技術や仕組みを生み出すための学問です。

そんな工学の源になるのは、幅広い視野と多様な視点。

本誌では、名古屋工業大学で工学を学び、自分の興味や視点をエンジンに

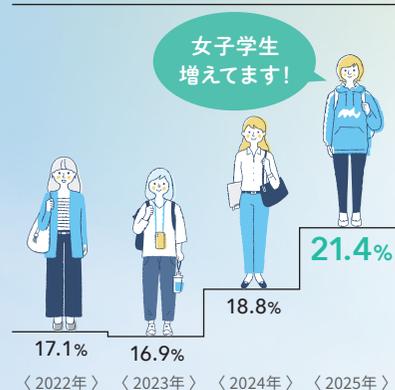
歩みを進める先輩を紹介しています。

あなたの未来への道しるべをここで見つけませんか。

さあ、工学の扉を開こう。

工学部第一部新入生の女子学生比率

(2022年度～2025年度)



INDEX

- 03 「好き」に夢中な毎日が、
ここにある
名古屋工業大学のキャンパスライフ
- 05 名工大で見つけた
私の未来
学生&卒業生インタビュー
- 09 つながりたい女子は生まれ!
「彩綾～SAYA～」活動中
- 13 みんなは、どんな道に
進んでる?
進学? 就職? 女子学生の進路事情
- 14 名工大生の個性が光る
クラブ・サークル活動も活発です
- 14 一人ひとりの未来を応援
ダイバーシティ推進センター

「好き」に夢中な毎日が、ここにある

NITech Campus Life

「起業部」には、実際に起業した先輩や自分で進路を切り開いた先輩も。起業なんて考えたこともなかった私もその生き方や考え方に刺激を受けました!



熱く夢を語る先輩たちに 出会い、人生の選択肢が 増えました。



社会工学科を選んだのは、「経営工学」を知ったことがきっかけ。小さい頃に読んだ「床に線を引くともものが整頓される」という話がトヨタ生産方式の一つで、その礎を築いた方がOBだと知り、興味を持ちました。

経営システム分野では、ものづくりに必要な科学・数学から、経営、マネジメント、人間の心理、需要予測の数理モデル、社会全体のシステムエンジニアリングまで学びます。さらに他学科の授業も履修でき、工学に関する幅広い知識が養えます。東海圏の製造業とのつながりが深く、近くにスタートアップ支援拠点「STATION Ai」もあるので、さまざまな企業と関わる機会も多いんですよ。

放課後の居場所は、所属する起業部(NaSH)の部室。起業や事業づくりに関心のある学生が集まり、ときに熱く語り明かすこともあります。活動の中で、私は介護業界のDXをテーマにビジネスアイデアを考え、企業訪問やヒアリング、デモ機の作成、収益計画の立案などを経験しました。コンテストでは賞もいただき、起業は自分のやりたいことを社会に反映する手段の一つとして、人生の選択肢に

加わりました。将来は、ものづくりや介護現場の働き方を改善する業務に携わりたいと考えています。

キャンパスは名古屋の中心にあり、どこへ行くのにも快適。敷地がコンパクトなので、すぐ知り合いに会えるのも便利です。通学路にある鶴舞公園は四季折々に表情を変え、散歩も楽しいです。近くにはショッピングセンターや飲食店があり、空きコマにはランチへ。生協のパンもおいしくて大好きです。学生は穏やかな良い人ばかりで、何かを生み出すことに積極的な人も多く、きっと楽しい大学生活になりますよ!

社会工学科を 紹介します!

社会工学科には、建築・デザイン、環境都市、経営システムの3分野があり、幅広い教育を展開しています。高度な専門性と実践力を身につけ、持続可能な社会の構築に貢献できる各分野のプロフェッショナルとして羽ばたくことができます。



小川 紗矢

社会工学科
経営システム分野 3年生
起業部(NaSH)所属
愛知県立旭丘高等学校卒業

名古屋工業大学のキャンパスライフ

先輩たちは、どんなキャンパスライフを送っているの? 現役女子学生が名古屋工業大学の学びやキャンパスの魅力、夢中になっていることなどリアルな学生生活を紹介します!

飛行実験のために、早朝、高山まで自力で飛行機の機体を運ぶのは大変!それでもコンテストに出て大空を飛ばせたいとみんなで力を合わせて頑張っています!

絶対に空を飛ぶ!その夢を 追いかけて飛行機づくりに 熱中しています。

自動車に興味があり、自動車産業が盛んな愛知県で学びたいと名古屋工業大学を選びました。電気・機械工学科は、1年次の間にじっくり進路を考えられ、2年次に機械系か電気系かを選べるところが魅力。私は進学時、機械系の仕事に興味を持っていましたが、今は電気電子分野で、主に電子回路の基本的な特性や扱い方などについて学んでいます。

この大学に入って良かったなと感じるのは、ものづくりに興味を持つ学生がとても多いこと。のびのびと好きなことに向き合っている学生がたくさんいて、居心地がいいんです。先生方の教え方も丁寧で、いろいろな分野への理解が深まります。女子が少ないと言われるのですが、そのぶん女子の友達をつくりやすく、女子同士の団結力もあります。知らない人と話す機会が増えるので、自然と社交性も身につきました。

キャンパスは駅から近く、栄や大須にもアクセス抜群。ちょっとした空き時間でも遊びに行きやすく、充実した大学生活を送っています。キャンパス内でお気に入りの場



所は、52号館のCKD Lounge。隣接するコンビニで買ったお昼ご飯を友人と食べる時間が、日々の楽しみになっています。

部活は「人力飛行機研究会NIEWS」に所属。鳥人間コンテストへの出場を目標に、人力飛行機を学生の独力で開発しています。学科で学んだ知識を実践できる機会も多く、航空力学など、ここでしか学べない知識や技術も習得できます。大人数で一つのものをつくり上げる楽しさや形になったときの達成感は格別です。将来は「人の暮らしを豊かに彩る機械をつくる」ことが目標。学科での学びや部活動を通して、さらに多くの知識や技術を身につけていきたいです。

電気・機械工学科を 紹介します!

電気・機械工学科には、電気電子分野と機械工学分野の2分野があり、1年次は共通のカリキュラムで学び、2年次に機械系・電気電子系のどちらに進むかを選択できます。2分野の知識が得られることは、技術者としての強みになると考えています。



千田 梨央

電気・機械工学科
電気電子分野 2年生
人力飛行機研究会
NIEWS所属
岩手県立水沢高等学校卒業



学部生、大学院生、卒業生それぞれの立場で
名古屋工業大学を語ります。

Interview

学生 & 卒業生インタビュー

名工大で見つけた私の未来

やりたいことを追究して見極めた インフラ整備という目標

幼い頃から建築業界で働く父の影響でものづくりに興味を持ち、社会の基盤を支えるインフラ整備に関わる土木分野を志すようになりました。現在は土木材料をミクロな視点で分析・研究する研究室に所属。実験を通して、



粉末の空隙構造を見る装置です。非結晶セメントの空隙構造を評価することで、より強い建設材料の開発につながっています

より良いインフラ構築に役立つ材料の理解を深めています。将来はインフラ事業に携わり、多くの人々の生活に貢献できる技術者になりたいです。

専門的な知識をしっかりと身につけたい人にとって、この大学は魅力的です。専門的な授業に加えて実験や実習が充実し、実験装置など他大学では扱えない設備を使って学ぶこともできます。「やりたいことを思いきり追いかけられる環境」だからこそ、私は将来の目標がより明確になりました。

また、学年や専攻を越えてさまざま



杉山 初菜

工学部 社会工学科
環境都市分野 4年
愛知県立明和高等学校卒業

な人と関わる機会も豊富で、生涯の友人と出会えたことは大きな財産だと思っています。

共に挑戦できる仲間に出会え より積極的な自分へ成長

の実習やアルゴリズムを実際に書く演習なども充実し、理解を深めながら実践力を伸ばしています。現在は地域コミュニティ活動の活性化についてシミュレーションを用いた研究を推進中。将来は誰かを感動させられるモノを作れるSEになることが目標です。

名古屋工業大学は困ったときの相談先がわかりやすく、安心して学べる環境です。女子学生は少ないですが、価値観や考え方が近い情熱的な女子が多く、一人では難しくとも一緒に挑戦できる仲間に出会えたことは成

長につながりました。おかげで挑戦に臆することのない積極的な自分になります。これから入学するみなさんは、心の中にある頑張りたい気持ちを大切にしてください。それが大学生活の道標となるはずです。



女子留学生の相談係も務めています。異文化コミュニケーションを通じて、自分の視野が広がることを実感しています

機械の視点からも電気を学び 知識を深めることができた

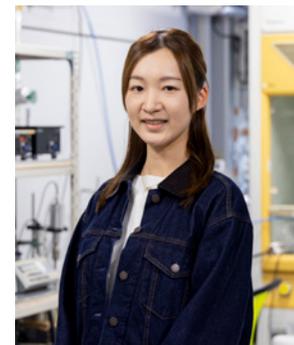
高校生のときは特に興味のある分野が選べなかったのが、将来、役に立ちそうな内容という視点から、暮らしに欠かせない電気を学ぼうと決意。その中で、名古屋工業大学は就職に強いと聞いたことが進学を決め手です。



シリンジポンプを使用しサンプルの形成に取り組んでいます

電気・機械工学科では、1年次に電気と機械の基礎を学べるのが魅力です。電気は機械を動かす際に使用され切り離せないで、幅広く学べたことで理解が進みました。電気電子分野では半導体や電気回路、発電の仕組み、電磁波など電気エネルギーに関することを学び、現在は半導体分野で熱電材料の研究に取り組んでいます。

女子学生向けサークル「彩綾」では、社会人と一緒に企画運営に携わる貴重な経験もできました。女子が少ないと聞くと不安かもしれませんが、その



渡邊 明歩

工学部 電気・機械工学科 4年
愛知県立豊丘高等学校卒業

分、みんなと仲良くなれるのがメリット。きっと楽しい大学生活が待っていますよ!

分子シミュレーションで 身近な現象の仕組みを解明したい

た分子シミュレーションにより、相転移の仕組みを解明する研究を進めています。氷が水に変わるような身近な現象でも、分子の動きは未解明です。シミュレーションなら変化の過程が分かるかもしれないとワクワクしています。

研究テーマに向き合う中で「何が問題で、どう解決するのか」を深く考える習慣も身につきました。培った技術と論理的思考力を活かし、将来は、現場視点から最適なシステムを開発・提案したいと考えています。

入学前は「女子だから」周りがやっ

ていないから」という理由で一步を踏み出せないこともありましたが、ここには性別や年齢に関係なく、誰もが自分の興味に夢になれる環境があり、私もためらうことなく挑戦できています!

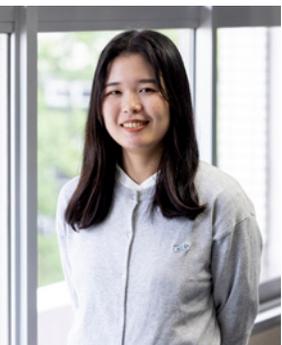


プログラミングに目覚めたのは学部3年のとき、パズルを組んでいくような面白さを感じてからです

酒居 裕美佳

大学院 工学研究科 工学専攻
応用物理プログラム 博士前期課程 1年
滋賀県立彦根高等学校卒業
名古屋工業大学 工学部 物理工学科卒業

身近な現象の原理・法則を知る面白さから、物理に興味を持ちました。現在は大学院で、プログラミングを用い



西 若葉

工学部 情報工学科 4年
愛知県立岡崎高等学校卒業

発展著しいAIに興味を持ち、情報工学科に入学しました。講義では基礎理論を学ぶとともに、プログラミング



佐藤 莉那

工学部 創造工学教育課程
材料・エネルギーコース
機械工学分野 3年
愛知県立一宮高等学校卒業

小さい頃から工作が好きで、ものづくりに興味がありました。創造工学教育課程は、学際的に学び、多様な背景を持つ人々と協働し、新しい発想を

創造工学教育課程で柔軟な思考力を養い、ものづくりの未来を研究中

生み出せる場所。自分の興味と人とのコミュニケーションが好きという強みも活かせる環境だと考え、入学しました。海外インターンシップなど国際的な活動の機会が多いのも魅力でした。

実際、他分野の授業を履修し、異なる専門の友人と交流する中で、新鮮な視点に触れられ、学びの幅が広がりました。専門知識を応用して新たな分野に挑戦することで、より柔軟で創造的な思考力を養うことができたと感じています。

現在は、整形加工における摩擦力を直接測定する方法を研究中。機械が材料をどう変形させ、摩擦がどう影

響しているのかを詳しく理解することが、これからのものづくりに重要だと考えています。将来は家電製品の開発に携わりたいと考えています。



ステップモーターで駆動される精密な垂直プレスで、荷重を正確に制御・測定しながら試料の加工や校正試験を行っています

幅広く学べる創造工学教育課程だから興味を深め、進む道を見つかった

受験当時、化学か物理かで悩んでいた私にとって、入学後に多様な分野を学びながら興味や適性を見極めて選択できる創造工学教育課程は、まさに理想的でした。実際に授業の幅が広く、通常は受講できない環境セラミックや建築なども学ぶことで関心が

広がりました。PBL演習でのグループワークでは、物事を多角的に考えられる仲間との意見交換により、自分にはない考え方に触れ、自分の意見を持つ重要性も知りました。

その中で化学工学に興味を持ち、分子動力学シミュレーションを用いて素材の防汚性能の研究を行っています。数値やデータから目に見えない分子レベルのものを解析する面白さを感じています。

修了後は、分子シミュレーションの知識を活かして、医療部材や製薬材料などの分野で課題解決に取り組み



滝沢 さくら

工学部 創造工学教育課程
材料・エネルギーコース
生命・物質化学分野 4年
愛知県立一宮高等学校卒業

たいと考えています。疑問をそのままにせず、深く学ぶ姿勢を大切に研究を続けていきたいです。

動物の「目」の多様さに魅了され光を感じる仕組みの解明に挑む

「なぜ?」という好奇心が研究の出発点に

高校時代、生物の授業で動物の「目」がそれぞれ異なる形や仕組みを持つことを知り、その多様性に惹かれたのが出発点でした。「なぜ生物は光を感じられるのか?」といった視覚の機能に興味を持ち、大学でロドプシンという目の中で最初に光を受け取るタンパク質に出会ったことで、今は動物の「光を感じる仕組み」を分子レベルで理解する研究に取り組んでいます。特にクラゲが持つロドプシンに注目し、光を受け取った後にタンパク質の中で起こる構造変化を、赤外分光法という手法を駆使して解析しています。また、異なる動物間での比較を通して、ロドプシンの分子進化や多様性の起源にも迫っています。

世界に通じる博士号は研究職には必要不可欠

博士後期課程への進学を決めたのは前期課程の1年生の頃。研究が楽しくて、「この研究を手放したくない」という気持ちが強くなりました。将来は

研究職を志しており、専門性の高さを求められる職種である以上、博士号の取得は必要だと感じました。それに博士号は世界共通の資格。研究者としての信頼や可能性を高め、国際的にも活躍したいと考えたことも、博士後期課程に進んだ理由のひとつです。研究室には女性の先輩がいて、その姿にも支えられました。今度は自分が、次の世代の支えになれたらと思っています。

女子学生に多くのチャンス「好き」を突きつめられる場所

現在は基礎研究を行っています。将来的には社会の役に立つ応用研究にも挑戦してみたいです。基礎



光を当てた際に起こる変化を解析し、ロドプシンが目の中でどのように光を分子レベルで明らかにしています

犬飼 紫乃さん

名古屋工業大学大学院 工学研究科
工学専攻 博士後期課程2年
名古屋工業大学 工学部
生命・応用化学科卒業

から応用へとつながる橋渡しの部分にも携わることで、新しい価値が見出される瞬間に立ち会えたら、と願っています。

この大学は、女性が輝くチャンスがたくさん与えてくれます。私は女子学生を対象にした研究活動支援により、イタリアでの国際学会に参加し、人生初の海外渡航で世界の研究に触れる経験ができました。少しでも「やってみたい」と思うことがあれば、ぜひ一歩踏み出してください。ここは「好き」を突きつめられる大学です。



研究成果が評価され、学会にて学生発表賞を受賞。これからも研究を続けていく原動力となりました

つながりたい女子は集まれ!



名古屋工業大学
女子学生団体
「彩綾~SAYA~」
活動中



女子学生同士の交流やキャリアサポートを目的に
設立されたのが2014年10月。

「つながり」を大切に

「彩綾~SAYA~」の活動を紹介します

SAYA's Profile

2014年10月設立。名工女子が輝く場を作るのが大目的。
学科・学年を超えた女子同士の交流と、女子のキャリアサポートと
いう2本の柱に沿って活動を展開。具体的には企業と組んだイベント
の開催、女子学生交流場の企画、情報誌の発行など



福留 優奈

工学部 電気・機械工学科 3年生

先輩や同学年の学生とつながりを作れることに
魅力を感じて入りました。メンバー同士の交流イ
ベントや企業の方々と連携したキャリアイベント
の企画・運営に携わる中で、相手の立場になっ
て発案する力がついたと思います。先輩方と早く
からつながることができたため、就職活動や勉
強面の不安について何でも心強いアドバイスを
いただき、自信を持つことができました。今後も
メンバーがキャリアや大学生活で安心感を得ら
れるように、活動に向き合い、自身の経験も共有
して役に立ちたいです。

人と人との「つながり」も
キャリアの「つながり」も

鵜飼 真名

工学部 電気・機械工学科 3年生

活動で特に力を入れているのが企業とのイ
ベント企画・運営です。仲間や社会人の方々との
交流には、授業では得られない楽しさがあり、
やりがいを感じています。活動を通じて何事にも
自分から積極的に挑戦する姿勢や、主体的に
行動し周囲を巻き込む力が成長しました。また、
低学年のうちからキャリアを具体的に把握え、
さまざまな企業の雰囲気や働き方を知ることが
できたので、今後の就職活動にも有利になると
感じています。無理のない活動頻度なので、学
業やアルバイトとも両立できますよ!

キャリア形成に役立つイベントを
企画、運営しています

リケ女子会

大手企業の先輩女性技術者を招き、座談会形式で、就活やキャリア・
仕事内容についてのリアルなお話が聞けるイベントです。2025年度
は2日間開催で計16社の企業様にご参加いただきました。将来のキャリアについてイメージ
することができる、とても貴重な機会となっています。



徒労会×彩綾イベント

愛知県内の企業人事担当者が集う徒労会にご協力を
いただき、企業の社員の皆様とゲームや座談会を通して
フランクにお話を聞けるイベントを行っています。

先輩相談会

就活を終えた先輩や、研究インターンシップに行った先
輩が、彩綾のメンバーたちと体験談を共有するイベント
です。1番身近な方が経験されたお話は、今後の学校
生活でとても参考になります。

各企業さんとのコラボイベント

個々の企業さんとのイベントでは、
その企業の特徴や、仕事内容をより
詳しく知ることができます。企画に
よって、座談会やゲームなど内容に
は工夫を凝らしています。



Interview / 名工大で見つけた私の未来 /

世界の誰も見たことのない現象
その瞬間に立ち会えるのが研究の喜び

医学と工学の間にある
学際分野に魅力を感じて

大学入学時は、ロボット技術を活か
して義肢やバリアフリー環境など、人
の役に立つものづくりができれば、と
考えていました。ところが授業をきっ
かけに、生命とは何かという視点から
生物の進化の過程をたどる医用生体
工学と出会い、とてもロマンを感じた
んです。もともとロボットだけでなく生
物や考古学も好きだったので、それら
を組み合わせたような、機械工学から
心臓の仕組みを研究する指導教員の
研究テーマに魅力を感じました。そこ
で医用生体工学の研究室に入ったこと
が、今につながっています。

カエルの研究から
人間の進化が見えてくる

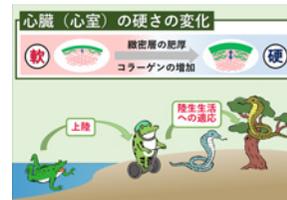
現在は、水中から陸上へと生息環
境が変化する過程で、脊椎動物の心
室の構造や力学特性がどのように変
化してきたのか、そのプロセスの解明
に取り組んでいます。私の研究対象
は両生類ですが、両生類と哺乳類の
心臓を比較することで、自分つまり人

間の進化を知れるのが面白いです。

研究を進めていると、「世界の誰も
見たことのない現象を、今、私だけが
見ているかもしれない」という瞬間が
あるんですね。その感動こそが研究の
魅力だと感じています。その分野にど
んどん詳しくなっていく喜びもあります
し、「実はこういうことでは?」と考察し、
「過去の文献からこう言えるのでは?」
と誰も言及していない仮説を思いつ
いた時は、本当にワクワクします。

女性研究者への
支援制度を活用

実は一時期、就職活動をしたことも
ありません。ただ、このまま自分の研究
を続けた方が楽しいと気づき、もっと



上陸当時の特徴を残していると考えられる両生
類や、両生類よりもさらに陸生適応が進んだ爬
虫類を主な研究対象としています

伊藤 愛さん

名古屋工業大学大学院工学研究科
電気・機械工学類 助教
名古屋工業大学 工学部
創造工学教育課程卒業
名古屋工業大学大学院工学研究科
共同ナノメーカ工学専攻
博士後期課程修了

研究を発展させるために博士後期
課程へ進学することに。幸い名古屋
工業大学には、女性の修士課程修了
者を対象にしたスタートアップ助教とい
う女性研究者育成制度があります。
助教として採用されたら、在職中に博
士後期課程において博士の学位取得
を目指す制度で、経済面でも研究面
でも手厚い支援が受けられるんです。
その制度を活用して、自由に楽しく
研究が続けることができています。



ニュージーランド開催のバイオメカニクスの国際
学会にて。普段論文を参考にしている研究者と
直接討論できる点が国際学会の醍醐味です



「何とかなる!」の精神で研究を楽しみ 好奇心を広げることで、新しい発見も

高井 千加さん

名古屋工業大学大学院工学研究科
先進セラミックス研究センター 教授
東北大学 多元物質科学研究所 教授
クロスアポイントメント
名古屋工業大学
工学部 材料工学科卒業
名古屋工業大学大学院工学研究科
物質工学専攻博士後期課程修了

恩師や仲間から導かれて 材料研究の道へ

高校時代、進路が決まらず先生に言われるがまま名古屋工業大学の材料工学科へ。社会人になりたくない一心で大学院進学を志望した際は(笑)、成績が難点だった私を優秀な同期たちが助けてくれました。

大学の恩師からは「きれいなサンプルが必ずしも世の役に立つとは限らない」と、研究の本質を学びました。自分の好奇心と社会への還元を両立させること。これが研究者としての軸になっています。好奇心を満たしつつ社会に応えるには、興味の裾野を広げることが大切。いろいろな学会に出て世の中のお困り事を知ると、好奇心にはまる分野が見つかり、研究が一気に楽しくなりました。

セラミックスからカプトムシまで さまざまな「粉」を研究

専門は粉体工学。薬や化粧品、エネルギー材料など、あらゆるモノの材料である粉をつくり、構造を調べて機能材料に応用する研究をしています。粉体工学の視点から、息子の影響で飼育していたカプ

トムシの幼虫の糞に注目し、機械学習による解析を通して、雌雄判別に関わる形の特徴が見えてきました。ばらつきのある糞から意味のあるデータを取り出す考え方は、粉体材料設計に活かせると考えています。

研究室のスタッフには、育児と両立しながら研究に関わっている方が多く在籍しています。子育てをしながら研究を続けるのは大変な面もありますが、一人で抱え込まず、周囲に頼りながら進めることが大切だと感じています。

粉体工学や 研究の魅力を伝えたい

研究面での目標は、所属するセラミックス研究センターをセラミックス産業活性化のハブにすること。また、恩師や友人に助



研究のためにカプトムシの幼虫を育てています。糞を用いた雌雄判別方法は特許も出願しました



つくった粉体を計量し、専用装置で比表面積と細孔分布を測定。粉体の表面構造の違いが、一緒に混ぜる材料との「相性の良さ」にどう関係するかを調べています



技術と企画の間をつないで プリンターに新しいソリューションを

看板やアクスタを彩る インクを開発

看板やカーラッピングなどの大判印刷からスマホケースやアクリルスタンドの加飾まで、さまざまな業務用プリンターのインクや印刷方法の研究開発に携わっています。インクは、機械で安定して吐出できる特性と、素材に定着し綺麗に発色する性能の両立が難しく、印刷条件や、配合を変えたインクで何度もテストし、最適な製品を開発しています。速乾性や耐候性の向上などお客様の要望に応えるため、電気、機械、ソフトウェア系のメンバーと話し合いながらプリンター開発を進めることも。実際に製品化された大判プリンターもあり、お客様に喜んでいただけることにやりがいを感じています。

研究力や化学、機器の知識が 業務の遂行を支えてくれる

大学の研究室では、目標設定から進捗管理、実験、発表まで主体的に行う必要がありました。この経験は、自ら業務を進める力につながっています。学会発表などで経験を積んだおかげ

で、意見を発信できる力も鍛えられました。また、学内に分析機器が充実していたため、会社で初めて見る機器はほぼなく、仕組みを理解した上でスムーズに業務に入れました。化学的な知識も、インク特性の把握、定着方法の検討などに活かしています。

部活は、女子がゼロだったソフトテニス部に初の女性部員として入部。男性が多い環境でも協力しながらチームを動かす経験ができたことは、現在の職場でも大きな財産になっています。

大学での経験はすべてが学び 失敗は次へのヒントに

今後はインク開発だけでなく、プリン

森 彩花さん

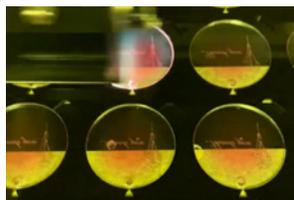
ローランドディー・ジー株式会社
名古屋工業大学
工学部 物質工学科卒業
名古屋工業大学大学院工学研究科
未来材料創成工学専攻
博士前期課程修了

ンター全体や新しいソリューションの提案に関わりたくと考えています。そのために技術だけでなくとどまらず、企画やマーケティング、ブランディングも学び、技術と企画をつなぐ橋渡し役になることが目標です。

振り返ると、大学での経験に無駄なことは一つもなかったと実感しています。例えば実験は失敗の連続でしたが、それは無駄でも失敗でもなく、次へのヒントなんですよ。みなさんにも自分から動いて、やりたいことを名古屋工業大学で実現してほしいと思います。



屋外看板に求められる発色性や速乾性等を最大化できるよう、インクとプリンターの両面からアプローチしていきます



光に当たると硬化するUVインクを使いアクリル板に印刷しています

進学？ 就職？

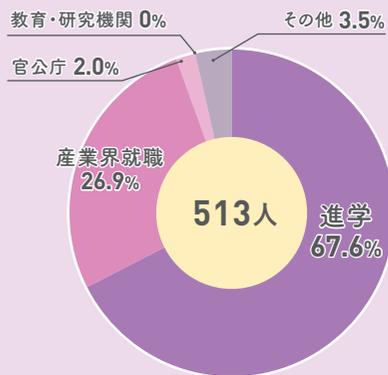
みんなは、どんな道に進んでる？

女子学生の進路事情

就職？

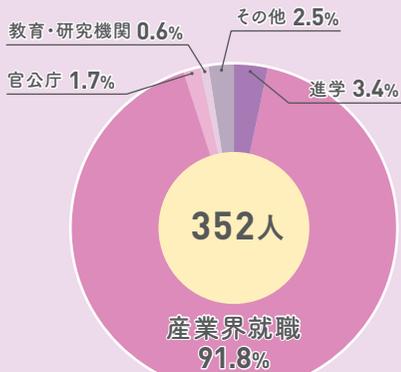
名古屋工業大学女子学生の進路やキャリアの状況を数字でご紹介します ※2022-2024年度女子の卒業・修了者

学部（第一部、第二部）卒業者の進路状況内訳



学部卒業女子の半数以上が大学院に進学。そのうち96%が名古屋工業大学の大学院へ進みました。就職者の多くは産業界へ。

博士前期課程修了者の進路状況内訳



90%以上が産業界に就職。大学と大学院での学びや研究を活かし、東海地方の有力企業や大手メーカーなどで活躍しています。

主な就職先

トヨタ自動車、パロマ、本田技研工業、パナソニック、関西電力、LIXIL、大林組、大成建設、河合楽器製作所、住友電装、デンソーウェーブ、トヨタシステムズ、愛三工業、NDS、名古屋市、岡崎市

主な進学先

名古屋工業大学、名古屋大学、東京大学、東京科学大学、九州大学

就職・キャリア支援

名古屋工業大学では、学生自身が納得できる進路決定の一助となるよう、工学教育総合センターキャリアサポートオフィスと就職情報室が連携し、下記のような就職・キャリア支援の充実を図っています。

就職支援

- ◆ 就職ガイダンス
- ◆ 就職相談室
- ◆ 名工大OB・OGトップセミナー
- ◆ 就職資料室
- ◆ 求人票閲覧システム

キャリア支援

- ◆ フレッシュマンセミナー、産業論、キャリアデザイン(正課授業)
- ◆ キャリア形成ガイダンス
- ◆ 業界研究/企業研究セミナー
- ◆ インターンシップ

名工大生の個性が光る

クラブ・サークル活動も活発です

名古屋工業大学には、体育会系33、文化系26の公認クラブがあり20以上の同好会やサークルが活動しています

柔道部

部員の半分以上が大学デビューの初心者。経験者が基礎から丁寧に指導し、卒業までに黒帯取得が目指せます。OBの支援により部費は不要。柔道着の提供もあり、経済的負担がほぼありません。活動は週2回で、学業やアルバイトとの両立も可能です。女子でも気軽に運動できる環境が整っており、マネージャー参加も大歓迎です。



活動場所: 体育館 柔道場 部員数: 10名
活動時間: 木曜16:30~18:30、土曜9:00~12:00



山内 優萌香
電気・機械工学科 3年生

6歳から続けてきた柔道。男子ばかりで不安もありましたが、先輩方の優しさに「ここなら安心」と入部しました。投げられても立ち上がる柔道は、どんな状況でも前を向ける自分をつくってくれました。大会優勝や全員黒帯などの目標に向け、「一人一役、全員主役」をスロガンに仲間と高め合っていきたいです。

NIT/PACOD

名工大でも珍しい女子だけのコピーダンスサークルです。工大祭や名大祭などさまざまなイベントで、日本やKPOPのアイドルのダンスを発表しています。年齢や大学、学科を越えてメンバー同士の仲が良いのが最大の魅力。練習の中で先輩や後輩、他大学の学生と関わる機会が多く、自然と距離が縮まりやすい温かい雰囲気があります。



活動場所: 剣道場とテニスコート前 部員数: 36名
活動時間: メンバーと日程調整し、全員の予定の合う時間



塩田 真悠
機械工学科 3年生

メンバー全員でパフォーマンスをつくり上げる中で、自分一人ではなくみんなで頑張ることの大切さを実感しています。練習はみんなできあいで。合間には互いの趣味や好きなことを話し、自分とは違う視点に気づけるのも楽しいです。ダンスが好きはもちろん、新しいことに挑戦してみたい人にもぴったりです！

一人ひとりの未来を応援 / ダイバーシティ推進センター

当センターは、女子学生、女性研究者・技術者が個性と能力を十分に発揮し、活躍できる工学コミュニティの実現を目指しています。学内の環境整備を進めるとともに、本学を巣立った女性研究者・技術者が、ものづくりの場で、性別にかかわらず自立したキャリアを形成できるよう、東海地域の企業と連携して、ダイバーシティ推進事業に取り組んでいます。

主な取組

- ◆ 多様性人材育成プログラムNITech CAN
- ◆ 女性が拓く未来賞
- ◆ 次世代萌芽インセンティブ
- ◆ 女性技術者リーダー養成塾

